

発行：青年海外協力隊神奈川県OB会／小島 海治

KOCV NEWS

<http://kocv.jp> e-mail:info@kocv.jp

2014前期号

編集：中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)・辻征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)・制作：北徹也(H5-3/ニカラグア/花卉)

神奈川県やどりき水源林での森づくり 畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

前回の報告以降、行った活動は以下の2回です（報告会への参加含む）。

- ◇2014年2月21日(金)：『定着型ボランティア活動報告会』への参加（神奈川県自然環境保全センターにて実施）
- ◇2014年3月9日(日)：『子ども国際森林レンジャー』（やどりき水源林）※前日の8日からスタッフの一部は準備のため入山。



活動報告会のようす

森づくりプロジェクトは10年間のプログラムの内、7年目に入りました。昨年度は新たな植林サイトの開拓、土留め作業を行いました。2月21日には年に一度の森づくり定着型ボランティア活動報告会に久々に参加しました。厚木市の七沢にある神奈川県自然環境保全センターに着くと辻りは一面の銀世界！残雪がまだかなり残っていて驚きました。現在JOCAを含めて計19団体がこの定着型ボランティアとして団体登録していますが、これらの団体が一年間の活動報告を行う場がこの報告会です。今回は私が代表して2013年度にやどりきで行った活動について発表させていただきました。それぞれの発表後には意見交換会があり、それぞれ植林活動イベントなどでの一般への周知方法や人集めに苦労している点や、鹿対策としてどのような器材を用いているなど具体的な手法についてなど活発な意見が出ていました。他団体と活動場所や活動日時が重なることがまずないため、このような機会は貴重であり、よい刺激にもなるので今後も継続して参加したいと思いました。

また、3月9日の『子ども国際森林レンジャー』にて小学生のこどもたちに新サイトでの植林を体験してもらいました。



体験の様子

当日は9人のこどもたちが来てくれて、ネイチャーゲームや水質検査を行うとともに、5種類の広葉樹（ヤマボウシ、イロハモジ、ケヤキ、ヤマザクラ、コナラ）を計30本植えました。新サイトは急傾斜地のため、植林の下準備も大変でしたがスタッフみんなで力を合わせて行いました。なお、新サイトは鹿柵で囲いをしていないため、植えただけではすぐに鹿に食べられてしまいますので、今回は幼齢木ネットという鹿防護材を苗木1本1本に取りつけました。こどもたちにはこの新サイト用の木の看板づくりも体験してもらい、2つのグループそれぞれ「天にのびる森」、「しあわせの森」と名付けてどんぐりや木の枝で飾り付けもしてくれました。特にケガもなく、こどもたちも喜んでくれたようで安心しましたが、何よりもこどもたちの感受性に新鮮な驚きを覚えた一日であり、大人としてこどもが自然に触れることができる機会をもっとくついていきたいなと思った次第です。スタッフとして事前準備から携わったJOCAとKOCVのメンバーの皆さん、どうもお疲れさまでした。

以上の報告の詳細は、JOCAのHP内、JOCAの事業にある神奈川森林づくり定着型ボランティア事業“やどりきの森だより”に詳しく書いていただいておりますのでぜひご覧ください。

今後は新たに植えた苗木たちの生長の様子を確認がてら夏前に下草刈りを行い、保留になっている産業廃棄物の撤去も継続して行っていきたいと思います。

KOCV使ってください支援金プロジェクト

2013年台風ヨランダによるフィリピン被災者支援事業

永井愛子(H11-1/フィリピン/野菜)

昨年11月、フィリピン南部を大型台風ヨランダが襲いました。その台風による被害者を支援するため、フィリピンOB、OG有志による任意団体「アンガット」が主催して、フィリピンを舞台にした映画「バースーラ」の上映会を横浜のあーすぶらざにて3月16日に行いました。上映会当日は、フィリピンOB、OGの方々や、在日フィリピン人の方々、作品の監督である四ノ宮監督にもいらしていただき、盛況で上映会を終えることができました。なお、ICAN^{*}（認定NPO法人アジア日本相互交流センター）へ63,642円の寄付ができました。ありがとうございました。

（※）協力隊OGが代表を務める名古屋にある団体で、フィリピンを活動拠点としています。



よこはま国際フォーラム2014

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

2月8,9日の土日によこはま国際フォーラムが開催される予定でした。しかし記録的な豪雪のため、一日目は、午前の部をもって中止となり、予定されていたKOCVセミナー『未来をつかむスタディーズ～協力隊OBOGの出前講座』も中止となりました。同日の定例会には8名、参加していただきました。2日目は、相談コーナー（11:00～17:00）のみで、活動しました。

成 果：高校の先生1人、社会人1名、大学生3人
対応者：協力隊OV4人

内 容：高校の授業への出前講座、ボランティア、協力隊参加について質問を受けました。特に大学生たちは、就活を迎える3年生たちで、協力隊参加もひとつの選択肢に考えているらしく、人生の体験談を参考にしたいということでした。「どうして行ったのか」「どうしてその時期に行ったのか」「帰国後、どんな活動をしたのか」「帰国後の就活はどうしたのか」など、一問一答形式で対応しました。「これからどんな選択をしても、正解などないのだから、それを（自らが）正解にすればいい」というあるOVのコメントは同じOVにも心に響く言葉でした。

最後にあらためて、吹雪の中、お越しいただきましたみなさま（途中で合流できなかった方も含めて）、心より感謝申し上げます。

ハイテクノロジーバスツアー

入江博之(H6-3/パラグアイ/電子機器)

2014年2月9日（日）のハイテクノロジーバスツアーは、三菱みどり技術館と川崎日本民家園見学へ、5名の神奈川県国際研修センターの研修生、1名の留学生、9名のOBOGの参加で実施予定でした。しかし、残念ながら前/当日の大雪のため中止になりました。また、神奈川県国際研修センターは2014年度をもちまして閉鎖になるそうです。

2014年度の同時期に同企画を実施する予定です。（目的地は変更）最後のセンター研修生との企画になりますので、その際はふるってご参加ください。

『JICA国際協力中学生・高校生

エッセイコンテスト2013』表彰



畠地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

エッセイコンテストの表彰式については、これまで毎年JICA横浜にて行われておりましたが、2013年度より受賞者の学校に出向いて表彰するスタイルに変更になりました。神奈川県における中学生の部の応募総数は2,347作品で、この内、KOCVにて行った1次審査にて13作品を選抜しました。これらの内、JICA横浜センター長賞が1作品、佳作が7作品あり、青年海外協力隊神奈川県OB会会長賞として以下の2作品が選出されました。

◇青年海外協力隊神奈川県OB会会長賞

- ・『ダメダメな自分—そこから見えてきたもの—』川崎市立稻田中学校2年 松葉仁美さん
- ・『家族を越えるつながり』大和市立南林間中学校3年 中村優太さん

※その他受賞作品の詳細はJICA横浜のHPを参照ください。
<http://www.jica.go.jp/yokohama/enterprise/kaihatsu/essay/>

今回、2月25日に小島会長が南林間中学校へ、3月14日に畠地が稻田中学校へそれぞれ出向き、受賞者本人に表彰状をお渡しました。私が担当した稻田中学校については全校集会での表彰だったので、受賞者とお話しする時間がほとんどなかったのですが、担当の先生に今後もエッセイコンテストの継続的な応募と、JICAボランティアにももっと関心を持ってほしい旨お伝えしました。

第9回やまと国際交流フェスティバル参加報告

小島海治(H10-1/トンガ/音楽)

中西雅美(H6-3/パナマ/プログラムオフィサー)

日 時：2014年3月16日（日）10:30～15:00

場 所：大和駅東側プロムナードにて

フリーマーケット部門での参加

参加者：小島、中西、光田、吉永、清水、高木、辻、江越、入江

出店品目：ががのたわし（岩手県陸前高田の仮設住宅在住のお母さんたちが作ったエコアクリルたわし）、HAYAHAY店のフェアトレード商品、先の帰国報告会（2月22日）で基調講演をされた杉山世子さんの経営する株式会社「豆乃木」よりコーヒー豆、展示品として、「キスマサイ、小さなギャラリー」より絵画2点。

配布物：KOCVニュース、JOCVパンフレット等

当日は、たくさんのスタッフに協力していただき、楽しいひとときを過ごしました。人通りも多く、物販もコーヒーが完売するなど、計34,350円の売上げがあり、委託として、各団体に協力しました。帰国隊員のフェアトレードなどの活動をこれからも応援していきます。外国人の多く住む大和市で協力隊の周知に少しは貢献できました。



青年海外協力隊神奈川県OB会(KOCV) 通常総会2014 のご案内



今年も下記日程で総会を開催いたします、日程調整をして頂き、できるだけ多くの協力隊OB・OGの方々に出席していただければ幸いです。

出欠はメールにて info@kocv.jp

日時：平成26年6月29日（日）受付13：15～

場所：JICA横浜国際センター1階 会議室1

第一部 青年海外協力隊神奈川県OB会通常総会
13：30～15：00

第二部 特別講演会 YANO BROTHERS(矢野ブラザーズ)トーク&ミニライブ 15：15～16：45

◆YANO BROTHERS (矢野ブラザーズ)◆



矢野マイケル・デイビッド・サンシローの3兄弟で結成されたYANO BROTHERS (矢野ブラザーズ)。日本の父、ガーナ人の母の間に生を受けた3人は、幼少期に日本へ渡来。その後日本で育つ。それぞれの人生を歩んでいたが2013年4月からついにユニットを結成!長男マイケルは元Jリーガー(サッカー選手)、次男デイビッドは映画『ハーフ』にも出演するタレント、三男サンシローは薬剤師をめざし薬科大学に通う。サッカーから見える世界、音楽から見える世界、何より彼らの人生を通して感じる世界は、きっとあなたの心に刺さるでしょう。3人とも、協力隊OB・OGに会えるのを楽しみにしてくれています!ぜひ皆様お誘いあわせの上、特別講演会だけでも構いませんので、ご参加ください。

映画『ハーフ』より～ デイビッドは、ガーナの小さな村で、ガーナ人の母親と日本人の父親の間に生まれました。ガーナで6年間過ごし、その後東京へ移ったのですが、両親は日本の新しい生活に慣れず、デイビッドが10歳の時に別れました。その後8年間、二人の兄弟と一緒に養護施設で育ちました。デイビッドは20代になって間もなく、初めてガーナに戻りました。そこで発見したのはあまりにも異なる2つの故国でした。日本で育った事を幸運と思い、今彼はガーナに学校を建てる基金集め運動をしています。

平成25年度下期JICAボランティア帰国報告会 江越健太郎(H21-3/感染症対策/グアテマラ)

2月22日（土）JICA横浜にて「平成25年度下期JICAボランティア帰国報告会」が行われました。会場には、今回発表の帰国ボランティア12名（シニア7名、青年海外協力隊5名）はもちろん、派遣中のボランティアのご家族、OB/OG、企業や後援団体、一般の方等約80人が参加しました。

はじめに関連団体活動紹介があり、次の基調講演では、「協力隊OGが語る!フェアトレードの実践～援助からビジネスへ～」と題して、協力隊参加の経験を経て株式会社豆乃木を起業し、フェアトレードコーヒーの普及を手掛けているOGの杉山世子氏に講演いただき、協力隊参加の経験、起業に至った経緯や現状を熱く語って頂きました。

帰国報告会は3会場に分かれ、帰国ボランティアから任地での活動をパワーポイントで発表いただきました。民族衣装や音楽BGMを使っての発表者もあり、帰国ボランティアらしい発表会でした。苦労された経験や活動成果について質疑がなされ、2年間の活動をまとめるにはとても時間が足りない活況ぶりでした。

帰国報告会後は参加者交流会もあり、杉山世子氏にも参加頂き盛況に終わりました。今年もこのような帰国報告会が開催される予定です。皆様、ぜひOB/OGの活躍や帰国直後のボランティアによるホットな体験談を聴きに足を運んでください。

平成25年度4次隊壮行会

辻 征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)

3/20にH25-4の壮行会に顔を出してきました。

任地でしっかり信頼関係を作ってマイクロファイナンスで貢献したい!、バレーボールの教え子の東京オリンピック出場できるといいな～、任地の野菜栽培情報が全然ない～、などなど瑞々しい抱負や気持ちを聞かせていただきました。2年後に活動の話を聞くのが今から楽しみです^^\n



あと壮行会記念として若い力の歌初音ミク版 (<https://soundcloud.com/ki10roh/1-4-v3-20140319>) のCDをプレゼントしました♪ CDラベルは冠城 忠孝さん(H23-2 モンゴル PCインストラクタ)によるモンゴルのローカルビール、ジャラム・ハルの擬人化イラストです。「しっかりした香み応えから、芯の強そうな感じをイメージ。でも根は素直みたいな。」というイメージとのことです。ジャラム・ハル、飲んでみたくなりました?

<http://baasanonline.blog.fc2.com/blog-entry-69.html>
もチェック!



JICAボランティア壮行会・帰国ボランティア 歓迎会及び表敬訪問

畦地崇敬(H14-1/ブルキナファソ/植林)

神奈川県では県庁表敬が年6回（出発4回、帰国2回）行われております。KOCV主催で壮行会と歓迎会を下記の通り実施し、表敬訪問に帯同しました。

◇25年度下期帰国ボランティア歓迎会（2月22日）

同日、JICA横浜にて行われた帰国報告会に合わせて歓迎会を実施。県庁表敬は2月5日。

◇25年度4次隊壮行会（3月20日）

県庁表敬は壮行会と同日3月20日、横浜市表敬は3月17日。

また、26年度1次隊の県庁表敬が6月23日に行われる予定です。今後の歓迎会、壮行会の予定は下記の通りです。後日改めてMLでも募集します。

◆26年度1次隊壮行会

日時：6月23日（月）18:45集合、19:00開始予定

場所：千年の宴 関内北口駅前セルテ店（予定）

また、神奈川県出身のJICAボランティアは、県庁表敬の際、『かながわ地球市民メッセージ』として委嘱され、それぞれの任国での活動を報告してくれおり、その様子が県庁HPにアップされていますので、ぜひご覧ください（県庁HP内にて“かながわ地球市民メッセージ”でサイト内検索すれば見つかります）。



帰国報告会懇親会

歌、音楽、写真、動画、川柳などを募集中です！

辻 征史(H19-1/ルワンダ/電子機器)

KOCVでは協力隊活動にまつわる歌、メロディー、写真、動画、川柳などを募集中です！

投稿作品はイベント時などにBGMや協力隊活動紹介資料として活用させていただきます。皆様からの投稿をお待ちしています！

サンプルのルワンダ協力隊の歌改です♪

<https://soundcloud.com/ki10roh/v3-20140319>

ルワンダ隊では送別会のときに帰国隊員の活動をネタにいろいろ歌詞をつくって歌っていました♪そのルワンダ協力隊の歌をKOCV向けにちょこっといじりました。動画などファイル容量の大きいものは「データ便」のアップロードサービスでアップしていただければそこからダウンロードします。

受付窓口：辻 征史

(masafumi_s49@kamakuranet.ne.jp)



KOCV-freeMLの御案内



OV会の活動に参加したいのだけど、どこで何をやっているかわからないと仰るあなた。国際交流や開発教育のイベントをやりたくてOVに仲間を募りたいあなた。KOCVではメーリングリストを設置して、情報交換を行っています。寄付金振込み用紙の通信欄に申し込み方法があります（ML登録のみ可です）。メールアドレスと隊次、職種、氏名を連絡下さい。ML登録のみご希望の場合はホームページ(<http://kocv.jp/>) 上のお問い合わせまで連絡を下さい。

OB会への寄付金のお願い

神奈川県のOB会は現在神奈川県内に在住の協力隊OB、OG約1700名で構成されています。これは日本全国47都道府県の中で東京OB会について第二番目の規模です。そしてその運営にはお金が必要であり、現在のところJICA、神奈川県、そしてJOCAから助成金をうけて運営資金として使わせていただいております。一方、OB・OGの皆様からの寄付金も平成25年度で約20万円のご協力をいただいており、たいへん助かっております。寄付金は¥1,500／口でお願いしております。同封しております振込み用紙を使って郵便局から振込みをお願いします。平日昼間の窓口からの振込みが困難な場合は、ATMからですと夜間でも休日でもご利用できますのでよろしくお願ひいたします。

寄付金納入者リスト（順不同 敬称略）

| | | |
|--------|--------|-------|
| 安藤 貞利 | 飯田 進 | 石渡 善雄 |
| 伊藤 園 | 入部 和也 | 大竹 和子 |
| 大山 憲太郎 | 岡村 義雄 | 小澤 芳春 |
| 香月 龍太郎 | 加藤 綾美 | 金山 昌功 |
| 清宮 一寛 | 久保田 哲也 | 櫻井 健 |
| 櫻井 研次 | 佐藤 敦 | 柴田 六郎 |
| 霜村 忠 | 須賀 元泰 | 鈴木 宏尚 |
| 祖傳 浩志 | 大津留 昭 | 高橋 香 |
| 滝本 美和 | 竹内 宏訓 | 田中 秀幸 |
| 徳永 達己 | 内藤 幸彦 | 内藤 千春 |
| 永田 朱美 | 成田 剛 | 西村 忍 |
| 原 寛史 | 姫野 靖征 | 深沢 容子 |
| 藤井 敏 | 藤井 澄子 | 本田 維宏 |
| 前田 裕司 | 松川 公浩 | 松田 美穂 |
| 松浪 千春 | 宮原 裕二 | 森丘 貴宏 |
| 山口 猛 | 米山 信二 | 若林 弥生 |
| 篠田 悟 | 佐々木 幹夫 | |

